

2014年3月3日

## 軽量で曲げ加工が可能なアルミ樹脂複合板(鏡面仕上げ)を発売

三菱樹脂株式会社

三菱樹脂株式会社(本社:東京都千代田区 社長:姥貝 卓美)は、鏡面仕上げのアルミ樹脂複合材において、板厚を2ミリまで薄くし、約5割の軽量化と曲げ加工を可能にした『アルポリック® RF』を2014年4月1日に発売いたします。

当社のアルミ樹脂複合板『アルポリック®』は、ポリエチレン等の芯材の両面にアルミニウム板等を貼り合わせて一体化した3層構造の複合板です。優れた平滑性や加工・施工時の取り扱いの良さから、内外装材をはじめ、産業資材や広告看板の下地材などとして、世界各国で使用されています。当社は、この『アルポリック®』シリーズとして、表面のアルミニウム板をアルマイト処理し、鏡面仕上げを施した『アルポリック/FR® RF』を2012年4月に発売し、「割れない鏡」としてショッピングモールやエンターテイメント施設等の内装材として高い評価を得ていました。

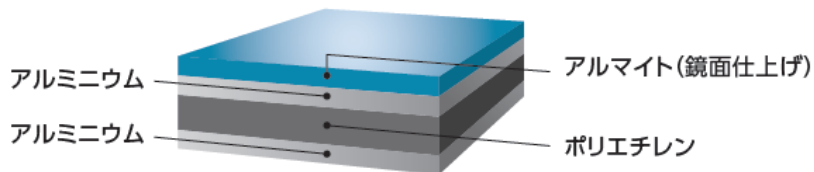
今般発売する板厚2ミリの『アルポリック® RF』は、より軽量な材料を求めるお客様のニーズに基づき品揃えするもので、板厚を従来の3ミリから2ミリへと薄くしたことで、1㎡当たりの重量が約半分の2.9キロとなり、また、曲げ加工(200Rまで)も可能となりました。加えて、薄くなったことで切断や穴あけなどの加工もより容易となり、現場での施工性も向上します。従来から使用されていた用途に加えて、ダンスが必修科目となった学校施設やアパレル関係の店舗など、鏡面材が必要とされる施設向けへの採用が期待されます。なお、本製品の芯材にはポリエチレンを使用しているため、不燃材料認定は取得していません。

当社は、鏡面仕上げのアルミ樹脂複合材シリーズとして、軽量かつ曲げ加工を特徴とする2ミリ品と、不燃材料認定を取得している3ミリ品(従来品)を品揃えし、顧客の様々なニーズにお応えすることで、2015年度2億円の販売を目指して、拡販を図ってまいります。

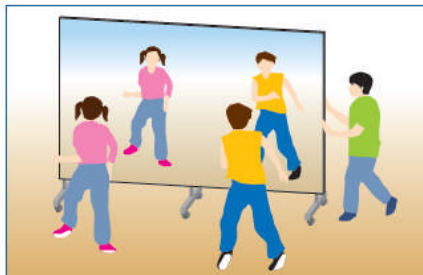
※当社およびグループ会社の㈱アストロは、3月4日から7日まで、東京ビッグサイト(東4・5ホール)で開催される「店舗総合見本市/JAPAN SHOP 2014」に出展いたします。(小間番号:JS4432)

鏡面仕上げのアルミ樹脂複合材『アルポリック® RF』などを展示しております。是非ご来場下さい。

### (1) 素材構成図



### (2) 施工イメージ



ダンスレッスン用ミラー



ゴルフ練習場



店舗内の装飾

### (3) 写真：『アルポリック® R F』曲げ加工サンプル



### (4) 『アルポリック®』鏡面材シリーズの仕様比較

	『アルポリック® R F』(新製品)	『アルポリック/f r® R F』
板 厚：	2 mm	3 mm
芯 材：	ポリエチレン	防火性芯材
規格サイズ：	1,220ミリ×2,440ミリ	1,220ミリ×2,440ミリ
重 量：	2.9 k g / m <sup>2</sup>	6.0 k g / m <sup>2</sup>
不燃材料認定：	—	取得 (認定番号：NM-3415)
価 格：	45,000円/枚 (消費税別)	56,000円/枚 (消費税別)

本件に関するお問合せ先  
(株) 三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室  
電話：03-6748-7140